



東北特殊鋼株式会社

TOHOKU STEEL CO.,LTD.



「宮城県村田町」谷山自然公園



TOHOKU STEEL
Business Report

第124期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

証券コード:5484

株主の皆様へ



「開発機能会社」を 目指してさらなる成長を

代表取締役社長 成瀬 真司

当中間期の事業概況について

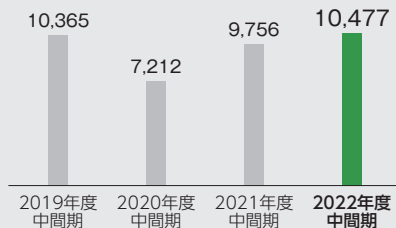
当中間期は連結売上高が前中間期比720百万円増の10,477百万円となりました。一方で、経常利益は前中間期比277百万円減の870百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比172百万円減の670百万円と、増収減益となりました。

前中間期と比較し、エネルギーコストをはじめとした各種費用の高騰や30年ぶりの円安等、事業環境が大きく変動しており、当社グループ事業にも大きな影響を及ぼしております。上昇した費用の販売価格への転嫁につきましては、お客様にご理解いただきつつありますが、費用上昇の全てを販売価格に反映することができず、前中間期の収益を確保することはできませんでした。

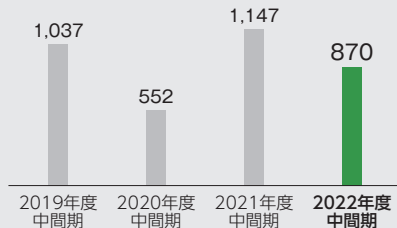
結果として、23中期経営計画におけるKPIに対して、売上高や各行動につきましては当初の予想通りの推移となりましたが、経常利益とROSにつきましては未達となっております。今後もお客様との協議を継続し、販売価格の適正化による収益改善を図ってまいります。

業績ハイライト

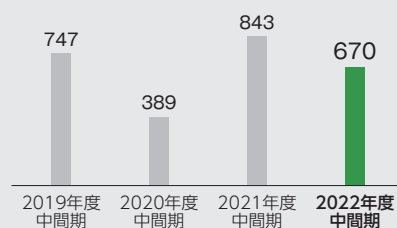
売上高
(百万円)



経常利益
(百万円)



親会社株主に帰属する中間純利益
(百万円)



◎ 「23中期経営計画」の進捗について

当中間期は、電磁ステンレス鋼を含めた機能材料市場の深掘りによって見えてきた、新たな需要に対応するため、生産能力増強に向けた計画を開始しました。また、重要施策である「風土改革」への取り組みを加速し、社内のコミュニケーションの推進および活性化を図るため、2022年8月1日付でコミュニケーション推進プロジェクトを設置いたしました。本プロジェクトでは、組織・人事制度改革をはじめとした当社グループの持続的発展に向け、各種取り組みを開始しております。磁歪クラッド材については、前期に立ち上げたプロジェクトを継続し、トマト栽培における害虫防除に関する実証実験を続けており、翌期中の商品化を目指しております。

引き続き、23中期経営計画を確実に実行し、「開発機能会社」として成長を続けてまいります。

◎ 今後の展望・業績見通しについて

半導体不足など様々な要因による自動車減産傾向が中々解消されない中、ウクライナ問題も長期化

し、世界的に不安定な状況は変わりません。一方わが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策進展による正常化が進むものの、一段の円安を背景としたエネルギーコスト高騰は益々深刻な状況となり、内需回復を妨げています。

当社グループの特殊鋼事業におきましては、組織力をより一層強化し、生産工程におけるコスト削減・効率化を推進すると共に販売価格への転嫁を継続することで収益確保に努めてまいります。また、2022年8月に量産稼働した新真空溶解炉(TOPICS参照)を活用した高機能材料の拡販活動、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構の委託事業「グリーンイノベーション基金事業」への参画をはじめとした新技術開発についても取り組みを進めてまいります。これらの施策を通じ、グローバルブランドの確立を目指しつつ、良き企業市民としてコンプライアンス、環境保全などに積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

売上高

10,477 百万円
(前中間期比7.4%増)

営業利益

787 百万円
(前中間期比31.2%減)

経常利益

870 百万円
(前中間期比24.2%減)

親会社株主に帰属する
中間純利益

670 百万円
(前中間期比20.5%減)

事業別概況

特殊鋼事業

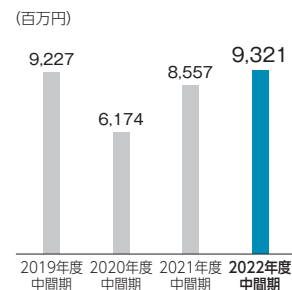
特殊鋼事業の主要な需要先である自動車産業においては、半導体等の部品不足により生産台数が月々の計画を下回るなど、不安定な状況が長期化しております。このような環境の中、特殊鋼事業については、販売量は前中間期実績を下回りましたが、販売価格に原材料価格の上昇分を転嫁することで売上高は前中間実績を上回る9,321百万円となりました。



売上高

9,321 百万円

(前中間期比8.9%増)



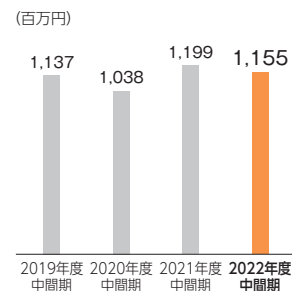
不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、商業施設の店舗改装工事等が減少したことに伴い、売上高は前中間期実績を若干下回る1,155百万円となりました。

売上高

1,155 百万円

(前中間期比3.6%減)



新設備「真空溶解炉(VIM)」による量産開始 炉容量が大きくなり生産効率の向上、CO₂排出量の低減に期待

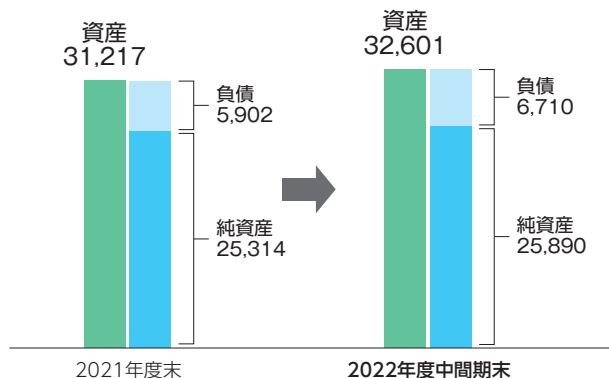
当社は、2022年8月に入り、新たに導入した真空溶解炉による量産を開始しました。

新真空溶解炉では、炉の容量が従来設備の1トンから2トンと倍増したことで、従来の小ロットに対応しつつ、溶解量の大きな注文にも対応することが可能となりました。炉の容量の大型化によって生産効率は向上し、CO₂排出量の低減が期待されます。また、新規の材料開発にも活用する予定です。

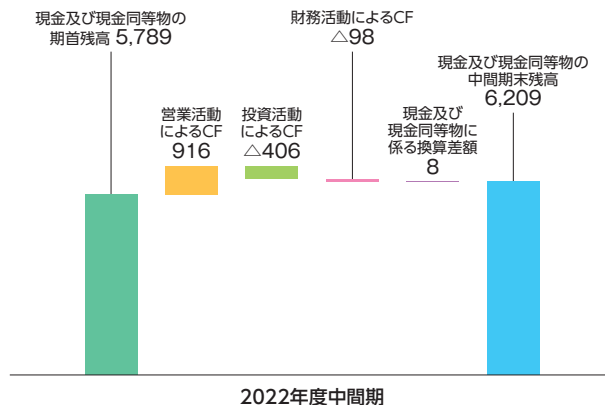


連結財務諸表

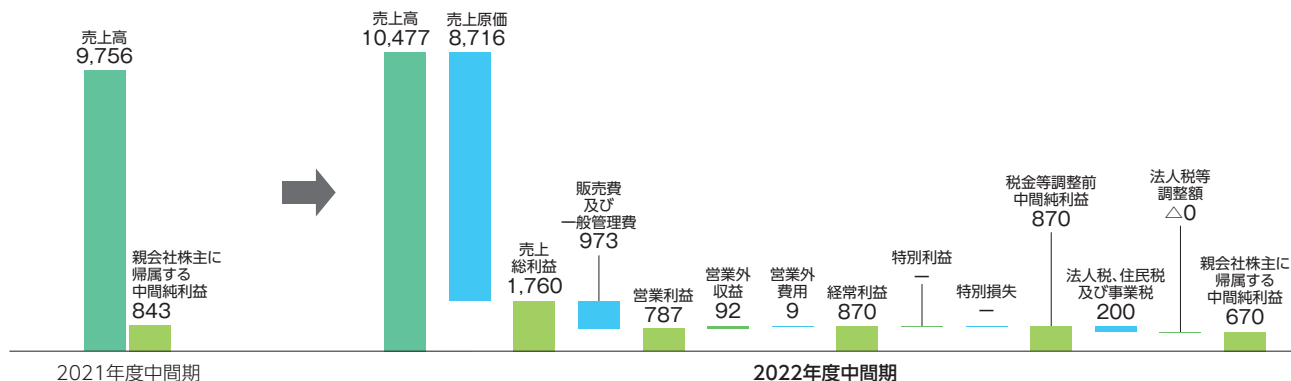
連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



詳細はこちらもご覧ください。

<http://www.tohokusteel.com/ja/ir/finance.html>



会社概要／株式の状況

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	東北特殊鋼株式会社(Tohoku Steel Co.,Ltd.)
設立年月日	1937年4月20日
資本金	8億2,750万円
代表者	代表取締役社長 成瀬 真司
決算期	3月
従業員数	単体：395名、連結：603名(嘱託、臨時従業員を含む)
本社	宮城県柴田郡村田町大字村田字西ヶ丘23
工場	本社(村田)、土浦
営業所	東京、名古屋、仙台(村田本社内)

株式の状況 (2022年9月30日現在)

- 発行済株式の総数(普通株式) 7,528,929株(自己株式21,071株を除く)
- 株主数 840名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
大同特殊鋼株式会社	2,549 千株	33.86 %
岡谷鋼機株式会社	752	9.99
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プライズド ストック ファンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ) (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	603	8.02
東京窯業株式会社	594	7.89
光通信株式会社	563	7.49
株式会社七十七銀行 (常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	300	3.99
三井住友信託銀行株式会社 (常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	200	2.66
芝本産業株式会社	173	2.30
株式会社エスアイエル	120	1.60
ビービーエイチ フィデリティ グループトラストベネフィット (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ) (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	105	1.40

(注) 1. 大同特殊鋼株式会社の所有株式のうち、1,794千株は以下の各信託銀行に管理有価証券信託として委託されております。

(株)日本カストディ銀行	370千株	野村信託銀行(株)	370千株
(株)あおぞら銀行	360千株	みずほ信託銀行(株)	360千株
三菱UFJ信託銀行(株)	334千株		

2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

3. 持株比率は自己株式21,071株を控除して計算しております。

取締役および監査役 (2022年9月30日現在)

代表取締役社長	成瀬 真司
取締役	江幡 貴司
取締役	山本 博行
取締役	板橋 弘昭
社外取締役	牛込 進
常勤監査役	藤井 利光
社外監査役	氏家 照彦
社外監査役	関 公彦

関連会社

東特エステートサービス株式会社

【設立年月日】1964年3月30日

【主な事業内容】ビル総合管理業務、ビル・工場等の警備、清掃等のメンテナンス、不動産の賃貸、売買、仲介業務、駐車場の経営

東特興業株式会社

【設立年月日】1971年4月6日

【主な事業内容】特殊鋼仕入販売、加工製品受託加工、熱処理受託加工、金属原材料の仕入販売

TOHOKU Manufacturing (Thailand)Co.,Ltd.

【設立年月日】2011年5月26日

【主な事業内容】特殊鋼加工製品の製造・販売

TOHOKU STEEL INDIA PRIVATE LIMITED

【設立年月日】2017年5月5日

【主な事業内容】特殊鋼材の製造・販売

株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店ならびに 全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告(当社ホームページに掲載) 【アドレス】 http://www.tohokusteel.com ※ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払い配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

 **東北特殊鋼株式会社**
TOHOKU STEEL CO.,LTD.

〒989-1393 宮城県柴田郡村田町大字村田字西ヶ丘23
<http://www.tohokusteel.com>
電話 0224-82-1010 (代表)
FAX 0224-82-1020



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

HP案内

当社のHPでは、
詳細な情報を掲載しております。
是非併せてご覧ください。

東北特殊鋼 IR

